

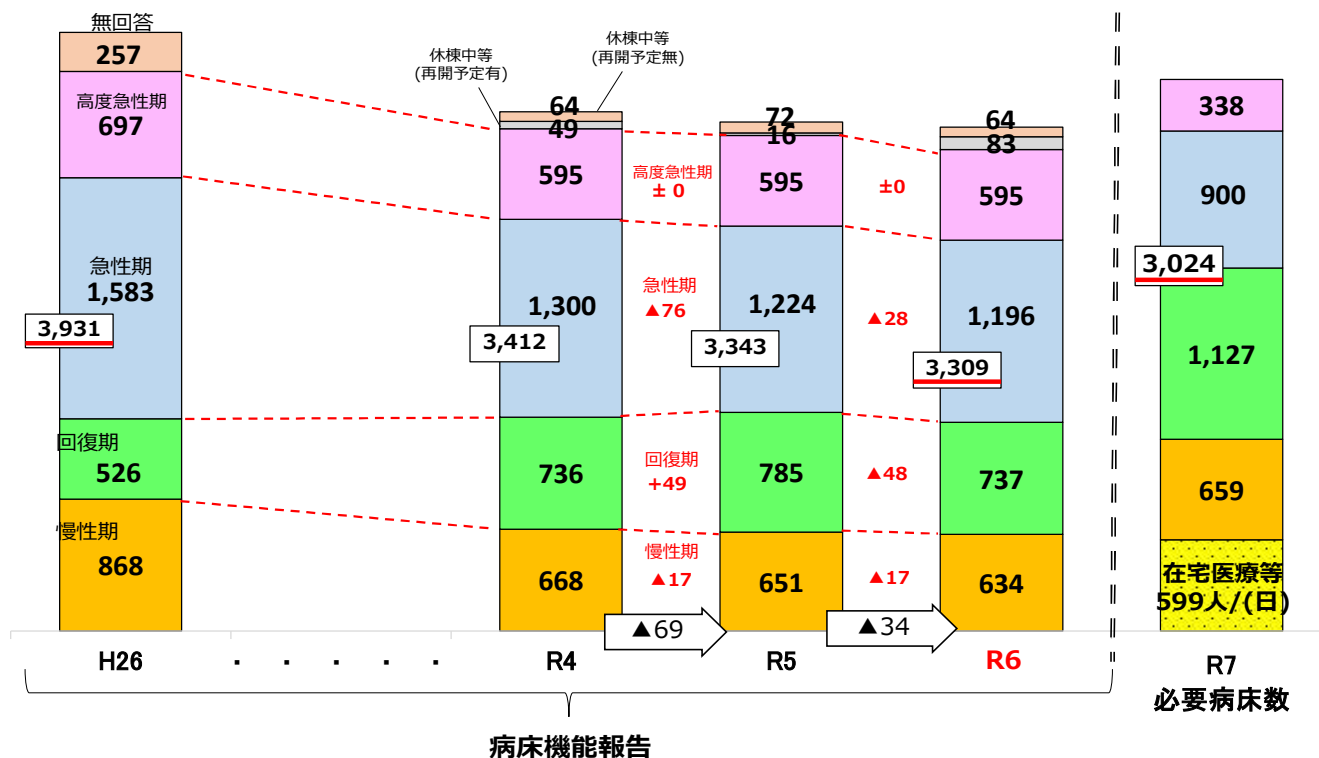
令和 6 年度 病床機能報告（病床の機能分化・連携の状況）

～ 県の意見 ～

青森地域の令和 6 年度病床機能報告の病床数は、全体で3,309床となっており、前年比では34床減床しているものの、地域医療構想で定める令和 7 年の必要病床数3,024床を285床上回る状況です。

医療機能別では、急性期機能病床が必要病床数900床を296床上回り、回復期機能病床が必要病床数1,127床を390床下回り、慢性期機能病床が必要病床数659床を25床下回る状況です。

県としては、引き続き、**病床の機能分化・連携を進めていくことが必要**と考えてます。



	H26 病床機能 報告		R4 病床機能 報告	R5 病床機能 報告	R6 病床機能 報告①	R7 必要病床数 ②	② - ①
高度急性期	697		595	595	595	338	▲257
急性期	1,583		1,300	1,224	1,196	900	▲296
回復期	526		736	785	737	1,127	390
慢性期	868		668	651	634	659	25
休棟中 (再開予定有)			49	16	83		▲83
休棟中 (再開予定無)			64	72	64		▲64
無回答	257		0	0	0		0
合計	3,931		3,412	3,343	3,309	3,024	▲285

(R7.6月参考値※ 3,102 ▲78)

※医療薬務課調べ

2. 前年度報告内容との比較

区分	市町村	施設名称	医療機能区分							前年度報告からの増減	左の内訳	R7.6までの増減
			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定有)	休棟中 (再開予定無)	合計			
病院	青森市	青森県立中央病院	564	115					679			▲ 100
	青森市	青森市民病院	23	387				49	459			▲ 107
	青森市	青森市立浪岡病院		35					35			
	平内町	平内町国民健康保険 平内中央病院			48	48			96			
	外ヶ浜町	外ヶ浜町国民健康保険外ヶ浜中央病院			28		16		44			
	青森市	国立療養所松丘保養園				5			5			
	青森市	独立行政法人国立病院機構青森病院				300			300			
	青森市	公益財団法人鷹揚郷 腎研究所 青森病院				45			45			
	青森市	青森慈恵会病院		106	96		48		250		回復期▲48 休棟中(再開予定有)+48	
	青森市	一般財団法人 双仁会 青森厚生病院		86	58	55			199			
	青森市	医療法人雄心会 青森新都市病院	8	138	45				191			
	青森市	芙蓉会病院				51			51			
	青森市	医療法人芙蓉会村上病院			122				122			
	青森市	村上新町病院		46	32				78			
	青森市	医療法人同仁会 浪打病院			37	32			69			
	青森市	あおり協立病院		135	88				223			
	青森市	青森敬仁会病院			60	60			120			
	青森地域病院 小計		595	1,048	614	596	64	49	2,966	0		▲ 207
診療所	青森市	あおり腎透析・泌尿器科クリニック		12					12			
	青森市	ごん眼科			9				9			
	青森市	しんまちクリニック			19				19			
	青森市	とよあきクリニック		12					12			
	青森市	まちだ内科クリニック				19			19			
	青森市	ミッドライフクリニックAMC			19				19			
	青森市	青森眼科クリニック		12					12			
	青森市	小松整形外科スポーツクリニック		14					14			
	青森市	医療法人 レディースクリニック セントセシリア		17					17			
	青森市	山上きよし眼科								▲ 6	急性期▲6	
	青森市	青い海公園クリニック		19					19			
	青森市	青森クリニック						9	9	▲ 8	休棟中(再開予定無)▲8	
	青森市	青森県立あすなろ療育福祉センター診療部		15					15			
	青森市	斉藤内科小児科医院			19				19			
	青森市	川口内科						6	6			
	青森市	村林内科クリニック			19				19			
	青森市	白取医院		4					4			
	青森市	AMCクリニック			19				19			
	青森市	エフ. クリニック		14					14	▲ 3	急性期▲3	
	青森市	千歳産婦人科医院		10					10			
	青森市	富士胃腸科循環器科医院								▲ 17	慢性期▲17	
	青森市	西部整形外科医院					19		19		急性期▲19 休棟中(再開予定有)+19	
	青森市	南内科循環器科医院			19				19			
	今別町	津軽今別医院				19			19			
	青森市	医療法人聖徳会 北川泌尿器科クリニック		19					19			
	青森地域有床診療所 小計		0	148	123	38	19	15	343	▲ 34		0
	青森地域 合計		595	1,196	737	634	83	64	3,309	▲ 34		▲ 207

青森地域における病院の機能分化・連携の方向性

～地域医療構想に基づく各病院の取組～

地域医療構想に掲げる施策の方向

青森県立中央病院

- ① 高度医療の提供
- ② 専門医療の提供
- ③ 政策医療の提供
- ④ 医師の育成
- ⑤ 地域医療の支援

青森市民病院

- ① 救急医療体制の確保
- ② 回復期機能の充実・強化
- ③ 医療機能、医療需要に見合う病床規模の検討

その他の自治体病院

- ① 病床規模の縮小・診療所化
- ② 回復期・慢性期への機能分化
- ③ 圏域の中の中核病院との連携体制の構築
- ④ 在宅医療の提供
- ⑤ へき地医療拠点病院(外ヶ浜中央病院)を中心とした効率的なへき地等医療提供体制の確保と青森市内の医療機関等との役割分担・連携の明確化

民間病院

- ・自治体病院との役割分担と連携の明確化

将来の検討の方向性

- 1 圏域における高度急性期、急性期機能の更なる集約を視野に入れた検討。

現 状

青森県立中央病院(一般679床)

1. 病床稼働率:71.1%、病床利用率:64.8%
2. 救急車受入件数:5,093件
3. 平均在院日数:11.4日
4. 常勤医師数:186人

両院とも、
院舎の
老朽化
・狭隘化
が課題

青森市民病院(一般410床)

1. 病床稼働率:57.0%、病床利用率:51.7%
2. 救急車受入件数:3,326件
3. 平均在院日数:10.7日
4. 常勤医師数:60人

浪岡病院(一般35床)

1. 病床稼働率:53.4%、病床利用率:50.8%
2. 救急車受入件数:235件
3. 平均在院日数:20.4日
4. 常勤医師数:4人

平内中央病院(一般48床、療養48床)

1. 病床稼働率 一般:75.9%、療養:81.9%
病床利用率 一般:74.0%、療養:81.5%
2. 救急車受入件数:112件
3. 平均在院日数(一般):45.0日
4. 常勤医師数:3人

外ヶ浜中央病院(一般28床)

1. 病床稼働率:78.9%、病床利用率:76.3%
2. 救急車受入件数:25件
3. 平均在院日数:29.9日
4. 常勤医師数:2人

※令和6年度病床機能報告に基づき県が推計

具体的な取組内容

(H28年度地域医療構想調整会議において県から提案した内容)

2次医療圏での地域完結型の医療提供体制の構築

《青森県立中央病院》

ア 県内で唯一のDPCⅡ群病院であり、県立の唯一の総合病院として、全県を視野に入れた高度急性期医療・専門医療・救急医療を担っていく。

《青森市民病院》

イ 病床稼働率を踏まえた病床規模の見直しを行うとともに、地域の救急医療に対応し、また医療需要に応じた回復期機能の充実・強化を図っていく。

《浪岡病院》

ウ 院舎の老朽化及び一般病床の稼働率、地域の医療需要等を踏まえ、病床規模及び機能の見直しを行うとともに、地域の在宅医療の需要に対応する。

《平内中央病院》

エ 病床稼働率を踏まえた病床規模及び機能の見直しを行うとともに、関係機関と連携し、地域の在宅医療の需要に対応する。

《外ヶ浜中央病院》

オ 病床稼働率等を踏まえた病床規模及び機能の見直しを行うとともに、県立中央病院と連携した救急医療、へき地等地域医療、在宅医療など地域の医療需要に応じた取り組みを進める。

※上記の具体的な取組の進捗を確認しつつ、将来の人口減少を踏まえ、圏域における自治体病院の高度急性期・急性期の医療機能のさらなる集約に向けた検討の必要の可否について、関係者と協議していく。

カ **その他の医療機関**は、在宅医療等の需要の増加への対応について、市町村等関係機関とも連携して取り組んでいく。

- 病床機能報告制度は、医療法に基づき、医療機関には報告が義務付けられており、地域医療構想で推計した必要病床数への収れんの状況及び医療機能ごとの病床数を確認する唯一の手段となっている。
- 調整会議においては、報告のない病床については、将来的に稼働する意向がないものとする。